

# アジアで最も影響力ある舞台芸術プラットフォーム 「YPAM-横浜国際舞台芸術ミーティング-2021」を 12月1日より開催！



文化芸術創造都市の取組の一環として毎年開催されてきた、同時代の演劇やダンスなどの国内外の舞台芸術関係者が集う、アジアを代表する国際的プラットフォーム「TPAM（国際舞台芸術ミーティングin 横浜）」が、今年から「YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）」（※）として、12月1日から19日間、横浜都心臨海部の各所で開催します。

野心的な作品が並ぶ公演プログラムの上演・配信、国内外の舞台芸術のプロフェッショナルが参画する情報交換・交流プログラム、横浜の芸術文化団体との連携公演、劇団関係者の公募による多様なライブプログラムの上演等を通じ、コロナ禍を経て新たな体制で、地域との一層の連携強化と国際的芸術交流の進展を図り、文化芸術創造都市・横浜の都市ブランド向上につなげます。

（※）これまでのYPAMのあゆみ

- |       |  |
|-------|--|
| 1995年 | TPAM（芸術見本市）として東京で開始  |
| 2011年 | 東京から横浜へ会場を移し、「TPAM(国際舞台芸術ミーティングin 横浜)」に改称  |
| 2015年 | アジア・フォーカスを強化、アジアとの共同制作に参画  |
| 2021年 | 横浜開催から10年の節目を機に、国際的な舞台芸術プラットフォームをさらに横浜に根付かせるため、市共催により、「YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）」として新たにスタート。フリンジセンターの開設や交流プログラムのハイブリッド化を開始。 |

## 1 開催概要

【開催期間】 令和3年12月1日(水)～19日(日)

【開催場所】 KAAAT神奈川芸術劇場、BankART KAIKO 他

【実施体制】 主催：横浜国際舞台芸術ミーティング2021実行委員会

(公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、  
特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター)

共催：横浜市文化観光局

助成：公益財団法人セゾン文化財団、リコー社会貢献クラブ・FreeWill

協力：BankART1929、特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター

後援：外務省、神奈川県、国際交流基金、公益社団法人全国公立文化施設協会

【ウェブサイト】 <https://ypam.jp>

裏面あり

## 2 実施内容(※詳細はYPAM事務局ニュースリリース及びウェブサイトをご覧ください)

### (1) 主催公演プログラム (YPAMディレクション)

世界の舞台芸術の最新動向を反映する、舞台芸術関係者の議論を触発する実験的な上演により、横浜発の作品発信の場として展開します。今回は、第1回TPAMの公演プログラムを飾った劇団態変が、四半世紀を経て、最新三部作「さ迷える愛・序破急」を一挙上演します。この他にも2つの演目があります。



劇団態変『翠晶の城 - さ迷える愛・序』©bozzo

### (2) 交流プログラム (YPAMエクスチェンジ)

舞台芸術に取り組むプロフェッショナルのためのミーティングやディスカッション等の交流プログラムは、新型コロナウイルス感染症による世界情勢の変化を受けて、来場とオンラインのハイブリッドで実施します。



昨年度のグループミーティングの様子  
撮影：ならぶき りく

### (3) YPAM連携プログラム

横浜の芸術文化団体 (KAAT神奈川芸術劇場、Dance Base Yokohama、横浜赤レンガ倉庫1号館) との特別協力による公演プログラムをそれぞれ実施します。

### (4) 公募参加プログラム (YPAMフリンジ)

会期中は、横浜 (一部東京) エリアの劇場等で、自由で多様なライブ・パフォーマンスプログラム公演が41件実施されます。今回から新たに黄金スタジオ内に開設された「YPAMフリンジセンター」(横浜市中区黄金町2-7先 黄金スタジオC) は、会期中は毎日、各種プログラム情報の紹介・情報交換、観客とアーティストとの交流等の場として営業します。

#### お問合せ先

〔開催支援に関すること〕

文化観光局創造都市推進課長 田中 昌史 TEL 045-671-3425

〔YPAM2021に関すること〕

YPAM事務局 広報担当 あめみや 雨宮 士郎 TEL 045-264-6514

世界有数・国内唯一の舞台芸術プラットフォーム  
「横浜国際舞台芸術ミーティング 2021」（YPAM2021）12月に開催

2021年12月1日（水）～12月19日（日）  
KAAT 神奈川芸術劇場、BankART KAIKO、他  
ypam.jp

## YPAM とは？

YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）は、演劇、ダンス、パフォーマンスなどの実演型芸術に取り組み、その創造、普及、国際交流に従事する人々が集まるプラットフォームです。1995年に「TPAM」として東京で開始（詳細→[tpam.or.jp](http://tpam.or.jp)）、2011年から横浜で開催。海外40カ国以上から400～500名、日本各地からそれ以上の舞台芸術のプロフェッショナルが集まり、一般のお客様を含め延べ20,000～30,000人を動員する、世界有数の舞台芸術プラットフォームとして国際的認知を確立しました。

10年かけて横浜に定着したTPAMが今年YPAMとなり、地域との連携を深めつつ、新たな国際交流の時代へと第一歩を踏み出します。舞台芸術の創造、普及、活性化のための情報交換やネットワーク構築機能はそのままに、今日的なアップデートを加えて、ライブ・パフォーマンスへの地域に根差した批評的執着とハイブリッドな専門家国際交流の両立を目指すYPAMの試みにご参加ください。

## 今回のプログラムと参加形態について

YPAMのプログラムは、

- YPAM ディレクション（主催公演プログラム）
- YPAM エクスチェンジ（交流プログラム）
- YPAM 連携プログラム
- YPAM フリンジ（公募プログラム）

から成ります。「YPAM エクスチェンジ」は、ハイブリッドイベントのプラットフォーム「Swapcard」を導入し、来場／オンラインのハイブリッドでの開催を試みます。また、「YPAM ディレクション」のうち、劇団態変の三部作（後述）はライブ配信を実施。「YPAM フリンジ」にも一部オンライン視聴可能なプログラムがあります。詳しくはウェブサイトの「参加方法・チケット」および各演目情報をご覧ください。

## プログラム概要 (🌐はオンラインでの観賞・参加が可能)

### 1) YPAM ディレクション (主催公演プログラム)

旧「TPAM ディレクション」(2011～)は、多様なバックグラウンドのゲストディレクターと協働して、舞台芸術関係者の議論を触発する実験的な上演を数多く紹介してきました。2016年以降は10作品のアジア国際共同製作に参画し、東日本大震災10周年直前の前回(2021年2月)には谷賢一/DULL-COLORED POP『福島三部作』の一挙上演とライブ配信を実施。舞台芸術の今日的意義を一貫して追求しています。

YPAM ディレクションは、TPAM ディレクションの理念を継承しつつ、横浜からの作品発信の場としての展開にも力を入れていきます。コロナ禍の中での三度にわたる延期を乗り越えて今年11月に完成した劇団態変の三部作は、管理下に置かれ萎縮した「生」への檄であり、舞台芸術に取り組む人々を本質的に鼓舞するはず。オル太、ヤン・ジェンには来年新作の委嘱をする予定ですのでご期待ください。なお、ヤン・ジェンは今年のYPAMで唯一の海外からの招聘者となります(連携プログラムは除く)。

### 劇団態変「さ迷える愛・序破急」三部作

『翠晶の城 - さ迷える愛・序』12月17日(金) 19:00 開演 🌐

『箱庭弁当 - さ迷える愛・破』12月18日(土) 19:00 開演 🌐

『心と地 - さ迷える愛・急』12月19日(日) 18:00 開演 🌐

会場：KAAT 神奈川芸術劇場<ホール>

一般(オーディエンス)：各作品来場・配信とも3,500円

YPAM登録者(プロフェッショナル)：各作品来場1,000円/配信無料

お取り扱い：チケットかながわ(来場)、ZAIKO(一般配信)

「身体障害者の障碍そのものを表現力に転じ、未踏の美を創り出す」ことを目指す劇団態変の「さ迷える愛・序破急」三部作を一挙上演。2016年の「相模原障害者施設殺傷事件」にインスパイアされてしまった三部作のテーマは、態変がそれまでずっと自らに禁じてきた「愛」です。序『翠晶の城』のために神奈川県在住の重度身障者にエキストラ出演のオーディション(11月17日)を呼びかけ、多くの応募をいただき、4名の出演が決定しました(出演者名は当日発表)。

### オル太『生者のくに』

<ゲーム>12月1日(水) 配布開始 🌐

<プレイングインスタレーション>12月11日(土) 19:00 開演、12日(日) 13:00/18:00 開演

会場：KAAT 神奈川芸術劇場<中スタジオ>

一般（オーディエンス）：2,500円

YPAM 登録者（プロフェッショナル）：1,000円

お取り扱い：チケットかながわ（チケットをお求めの方にゲームのダウンロード方法をご案内します）

演劇と美術を横断するアーティストコレクティブ「オル太」が、茨城県日立市での炭鉱と坑夫の歴史の researched から展開し、原発事故とオリンピックを経た現在の日本において信仰されている「神」、それに捧げられる「労働」とは何かを、「ゲーム」と「プレイングインストール」を通して問います。プレイングインストールのチケットに、ゲームのダウンロード方法が記載されています（体験の順番は問いません）。

## ヤン・ジェン『Jasmine Town』（ワーク・イン・プログレス）

<公開リハーサル> 12月17日（金）15:00～、18日（土）15:00～（予定）

会場：KAAT 神奈川芸術劇場<大スタジオ>（予定）

ジェンは、1990年代以降のいわゆる「中国新生代」の振付家／パフォーマンス作家で、近年ヨーロッパのコンテンポラリーダンス・フェスティバルを中心に実績を積み、評価を高めています。『Jasmine Town』は、世界各地の中華街におけるアイデンティティの混淆をリサーチし、現地在住家族とのコラボレーションで作品をつくるというプロジェクト。YPAM では横浜中華街でのクリエーションを委嘱し、来年初演する予定で、これが『Jasmine Town』第一作となります。コラボレーターには横浜中華街出身の陳天璽氏（無国籍ネットワーク代表／早稲田大学教授）を迎えます。今年に来日してのリサーチへの着手とその中間報告、公開リハーサルなどを予定。詳細は後日発表します。

## 2) YPAM エクスチェンジ（交流プログラム）

舞台芸術に取り組むプロフェッショナルのための交流プログラム、YPAM エクスチェンジは、BankART KAIKO（横浜市中区北仲通 5-57-2、みなとみらい線「馬車道」駅すぐ）、およびハイブリッドイベントのプラットフォーム「Swapcard」上で実施します。国際的移動の制限に対応するだけでなく、参加形態を多様化することで国際的専門家交流の持続可能性を高めるため、YPAM では交流プログラムを今後数年間ハイブリッドで実施する予定です。

ハイブリッドイベントとは、来場とオンラインに二重化して実施し、来場参加、オンライン参加に関わらず、総合的な体験を作り出そうとするイベントです<sup>1</sup>。イベントのオンライン参加、参加者同士の交流（メッセージ、ビデオ通話）、ミーティング設定、スケジュール管理などがすべて Swapcard 上で可能となると同時に、ご自身のモバイル端末を持って来場いただければ、オンライン参加者と交流しながら実地でのイベント参加が可能になります。

<sup>1</sup> Chris Haddow, *WTF is Hybrid*, April 15, 2021, <https://blog.swapcard.com/wtf-is-hybrid>

トークセッションは全て BankART KAIKO で実施し、ライブ配信します。スピーカーが全員ヴァーチャル登壇の場合でも会場は開きます。ご自身のモバイル端末を持ってご来場いただき、公演プログラムにも足を伸ばしていただければ、YPAM をフル活用していただけるはずです。

12月2日(木)には、**オープニング・レセプション**と**陳天璽氏**(早稲田大学国際教養学部教授/NPO 法人無国籍ネットワーク代表理事)による基調講演を行ないます。陳氏には、YPAM ディレクション『Jasmine Town』にもコラボレーターとして参加していただきます。

翌日3日(金)には、タイの伝統舞踊「コーン」を長いプロセスを経てコンテンポラリーダンスに昇華した振付家/ダンサー、**ピチェ・クランチェン**と、彼の3人の歴代ドラマトウルク(**リム・ハウニエン**、**タン・フクエン**、**中島那奈子**)を招き、丸一日をかけて3コマの連続ディスカッションを実施(中島氏のみ来場登壇)。関連映像のオンデマンド配信もあります。

以降のプログラムはウェブサイトですら順次発表。オンデマンドの映像ショーケースや支援団体によるヴァーチャルブース展示も実施します。

### 3) YPAM 連携プログラム

横浜の芸術文化団体との特別協力による公演プログラムです。今年は、2011年以来 TPAM ディレクションの主会場として技術とアイデアを提供いただいた **KAAT 神奈川芸術劇場**(公益財団法人神奈川芸術文化財団)、プロフェッショナルなダンス環境の整備とクリエイター育成のため昨年オープンした **Dance Base Yokohama**、横浜ダンスコレクションを1996年から開催し続け横浜にコンテンポラリーダンスの文化を根付かせた**横浜赤レンガ倉庫1号館**(横浜市芸術文化振興財団)との協力で、以下の公演をご紹介します。

- **カンパニーデラシネラ『TOGE アトリウム』**  
12月9日(木)~11日(土) @KAAT 神奈川芸術劇場<アトリウム>
- **カンパニーデラシネラ『TOGE』**  
12月17日(金)~19日(日) @KAAT 神奈川芸術劇場<中スタジオ>
- **DaBY パフォーミングアーツ・セレクション**  
12月10日(金)~12日(日) @KAAT 神奈川芸術劇場<大スタジオ>
- **ヨコハマダンスコレクション 2021-DEC**
  - **伊藤郁女『あなたへ』** 12月3日(金)~5日(日) @横浜赤レンガ倉庫1号館 3F ホール
  - **コンペティション II** 12月4日(土)~5日(日) @同上
  - **コンペティション I** 12月11日(土)~12日(日) @同上
  - **余越保子 with ゲルシー・ベル『shuffleyamamba : 山姥は熊を夢見る』** 12月9日(木)~11日(土) @横浜にぎわい座のげシャール
  - **ダンスクロス: 敷地理+イ・ソヒョン『unisex #01』** 12月14日(火)~15日(水) @同上
  - **梅田宏明(ディレクター)『ムーバーズ・プラットフォーム #2 Movers Platform #2』** 12月16日(木)~18日(土) @象の鼻テラス



- **ダンスコネクション：女屋理音『エピセンター』／パロマ・ウルタード＋ダニエル・モラレス『INA.0』** 12月18日（土）～19日（日）@横浜にぎわい座のげシャール

#### 4) YPAM フリンジ（公募プログラム） ←一部のプログラムはハイブリッドで実施（各公演情報参照）

会期中に横浜・東京エリアで実施される公演やプロジェクトを、国内外の舞台芸術関係者と一般のお客様にご紹介するジャンル不問の公募プログラム「YPAM フリンジ」は、ツアーやプロジェクト展開につなげるきっかけとして、新たな観客層を開拓するツールとして、また新しい才能を発見する機会としてご活用いただけてきました。

YPAMとして新たに出発するにあたり、参加アーティスト／カンパニー、舞台芸術関係者、地域コミュニティ、観客のみならず、ライブ・パフォーマンスの自由な表現を常に歓迎し受け容れる「場」としてのYPAM フリンジ確立を目指します。

オンラインのみの公演は対象外とさせていただきましたが、それでも50組近いアーティスト／カンパニーの参加登録をいただきました。国外の関係者の来日が見込めない今回は、参加登録料をYPAM フリンジの運営インフラ開発費のためのクラウドファンディング（500円～）という形でお支払いいただき、一般のご支援も含めて40万円を超えるご支援をいただいています。

また、黄金町エリアマネジメントセンターが運営する黄金スタジオ内に「YPAM フリンジセンター」（横浜市中区黄金町2-7先黄金スタジオC）を開設しました。YPAM フリンジ会期中は毎日営業します。いつでも舞台芸術の話ができる空間として、情報交換、観客とアーティストとの交流、思いがけない出会いの場として盛り立てていきたいと考えています。お気軽にお立ち寄りください。

#### YPAM フリンジ 2021 参加アーティスト／カンパニー（順不同、44 演目、223 公演、11月19日現在）

Orangcosong | 譜面絵画 | グッドモーニングナンバーファイブ | 地点 | 居留守 | 特定非営利活動法人芸術文化ワークス & サイスタジオ | 柳家花いち、春風亭昇羊 | 肉態能 | かもめマシーン | 山崎阿弥、網守将平 + 梅沢英樹 + 北條知子、マージナル・コンソート、正直、恩田晃（ゲストパフォーマー：角銅真実） | オドリバ | 横滑ナナ（ゲスト南阿豆） | みどりY | 情熱のフラミンゴ | melomys | 抗原劇場 | 人間劇場 | テヅルモヅル | AGAXART | 大木裕之、小松亨、相良ゆみ、佐藤ペチカ、スピロ平太、立石裕美、アマレヤシアター&ゲスツ（カタジナ・パストウシャク、ナタリア・ヒリンスカ）、有代麻里絵 | 劇団かかし座 | ジョイス・ラム | うずめ劇場 | Baobab | ゼロコ | ARICA | FUKAIPRODUCE 羽衣 | 小川敦子 × 杉本奈月 | 青年団若手自主企画 vol.88 宮崎企画 | 敷地理 + 早川葉南子 | 特定非営利活動法人芸術文化ワークス | ペペペの会 | 小泉なおみ / 松崎陽平 / セコ・サンチェス | オフィスマウンテン | 範宙遊泳 | y/n | 黒沼千春、岡本晃樹 | 石山雄三 / A.P.I. | inc. percussionists | 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 | ハラサオリ | SCVLEOR（スカラー）

## プログラム実施形態

	来場		オンライン	
YPAM ディレクション	KAAT 神奈川芸術劇場	・劇団態変三部作 ・オル太『生者のくに』 (プレイングインストールーション) ・ヤン・ジェン 公開リハーサル (予定)	Swapcard ZAIKO	・劇団態変三部作 ・オル太『生者のくに』 (ゲーム)
YPAM 連携プログラム		・カンパニーデラシネラ『TOGE』『TOGE アトリウム』 ・DaBY パフォーミングアーツ・セレクション	—	—
	・横浜赤レンガ倉庫1号館 ・のげシャール (横浜にぎわい座) ・象の鼻テラス	横浜ダンスコレクション	YouTube	・「青空ダンス」 ・「ダンス保育園!!」 (公式サイト参照)
YPAM エクステンジ	BankART KAIKO	トークセッション	Swapcard	・トークセッション ・映像ショーケース ・ヴァーチャルブース
YPAM フリンジ	横浜・東京エリア複数会場にて開催。オンラインのみの公演の登録は受け付けていませんが、ハイブリッド型の公演の登録があり得ます。各公演情報をご覧ください。			

## 参加登録/チケットお取り扱い

	プロフェッショナル (舞台芸術関係者)	オーディエンス (一般のお客様)
参加登録	オンライン登録 (登録料 5,000 円) *YPAM フリンジ登録者は半額	登録できません
YPAM ディレクション	チケットかながわ (優待価格、要登録証明) *劇団態変のライブ配信は無料	チケットかながわ 劇団態変のライブ配信は ZAIKO
YPAM 連携プログラム	チケットかながわ (一部優待価格、要登録証明) チケットぴあ	チケットかながわ チケットぴあ
YPAM エクステンジ	来場/オンライン参加 (無料) *ヴァーチャルブース展示 (支援団体のみ) や映像の 出展 (YPAM フリンジ登録者は半額) には別途出展料が かかります。	トークセッション来場参加 (当日 1,000 円、横浜市在住証明で 500 円)
YPAM フリンジ	チケット価格とお取り扱い先は公演ごとに異なります。一部のチケットは YPAM サイトでお取り扱い。	

\*チケット情報の詳細はウェブサイトでご覧いただけます。

\*YPAM ディレクションの車椅子席チケットをご希望の方は YPAM 事務局までお問い合わせください。

045-264-6514 | ticket@ypam.jp



## 開催概要

名称	横浜国際舞台芸術ミーティング 2021 (YPAM2021)
会期	2021年12月1日(水)～19日(日)
主会場	KAAT 神奈川芸術劇場、BankART KAIKO
主催	横浜国際舞台芸術ミーティング 2021 実行委員会 (公益財団法人神奈川芸術文化財団、 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター)
共催	横浜市文化観光局
助成	公益財団法人セゾン文化財団、リコー社会貢献クラブ・FreeWill
協力	BankART1929、特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター
後援	外務省、神奈川県、国際交流基金、公益社団法人全国公立文化施設協会

令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

[ypam.jp](http://ypam.jp)

## お問い合わせ

詳細情報、画像のご提供などお気軽にお問い合わせください。

YPAM 事務局

広報担当 雨宮士郎 (あめみや・しろう)

[shiro@ypam.jp](mailto:shiro@ypam.jp)

Tel 045-264-6514

Fax 045-264-6598